

## 東京支部 Chair からの御礼 —役員任期を終えるに当たって—

IEEE 東京支部 2019-2020 Chair 徳田 英幸

(国立研究開発法人 情報通信研究機構 理事長)

2019-20 年の東京支部長を拝命しております徳田英幸です。会員の皆様からの暖かいご支援とご理解を賜り、任期をまっとうすることができました。この場をお借りして、会員の皆様に心から御礼申し上げます。

今年、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) のパンデミックにより、世界が未曾有の危機に見舞われました。我が国においても、4月7日に緊急事態宣言が出され、不要不急な外出が自粛され、社会経済活動に大きな影響がありました。私たちの働き方もテレワーク主体となり、教育現場では遠隔授業、病院においても遠隔医療が進みました。一方で、給付金の申請手続やその処理における課題が露呈し、社会全体のデジタル化の遅れが顕在化しました。今後、ニューノーマル社会に対応するため3密を回避した社会経済活動を目指し、非接触・遠隔・超臨場感を提供する高度な ICT インフラの整備、サイバーセキュリティの確保などを通じて、社会のデジタルトランスフォーメーション(DX)を進めていくことが重要と思います。

この COVID-19 の影響は、IEEE 東京支部の活動においても、従来の対面型のスタイルから3密を回避するためにサイバー空間上のオンライン会議での活動がメインになりました。ほとんどの対面型の会議やシンポジウムは、WebEx や zoom といったオンラインツールを使っただけの活動に移行しました。

まず、3月にベトナム・ホーチミンで開催予定であった IEEE Region10 Annual Meeting は、オンラインへ変更となり、100人以上の大規模な WebEx を体験しました。5月には、国内5つの WIE (Women in Engineering)とインドネシア WIE 共催で“Current Situation of COVID-19-Japan vs others”がオンラインで開催されました。さらに、8月にカナダ・オタワで予定されていた All Sections Congress 2020 は、残念ながら中止となりました。9月にタイ・バンコクで開催予定であった Region 10 SYWL Congress もオンラインに変更され、11月に大阪国際会議場で予定されていた TENCON2020 in Osaka もオンライン開催となりました。

このように WebEx や Zoom を使っただけのオンライン開催のメリットは、移動コストゼロ、移動時間ゼロ、会場費ゼロとともに、参加地域も時差の問題さえなければ、どこからでも参加が可能となりました。一方、初めて会う各地区の方々とのボンディングに関しては難しいものがありました。また、各国の ICT インフラ整備状況によっては、会議の回線状態が不安定になってしまうとともに、国際シンポジウムなどの会議時間の調整などの課題も見え隠れしました。

さて、2年間を振り返ってみますと、東京支部の活動の中で、若手エンジニア／研究者のチャレンジマ

インドの育成や女性研究者の活動の場の支援に力を注いで参りました。今年7月に、東京支部信越支部合同 WIE が設立され、12月にキックオフイベントが開催されました。これに伴い、15年間続いた Japan Council WIE の活動が拡大し各支部へと浸透し、各支部で WIE 活動に参加することが可能となりました。また、10月には、IEEE Dayと同じ日に LMAG (Life Members Affinity Group)10周年記念イベントがハイブリッド方式で開催されました。本来であれば、もっと多くの方々にお集まり頂けたお祝い会になっていたかと思います。IEEE マイルストーン表彰に関しては、2019年に富士通の“High Electron Mobility Transistor (HEMT)”と2020年には NEC の“大規模遺留指紋照合システム”と“世界初の商用信号処理プロセッサ”が授与されました。いずれも記念講演会が行われ、日本のエンジニアリングの素晴らしい成果やそれを支えたビジネスの秘話に触れることができ、記憶に残る講演会となりました。継続して注力してきた IEEE フェローに関しては、2019年5名、2020年6名の方が昇格されましたが、新たに制定されたノミネーション強化策が、これから機能すると期待しております。

改めて、東京支部において、様々な講演会、イベント、ワークショップなどが企画運営され、2020年のコロナ禍にもかかわらず、メンバーコミュニティの活性化に貢献して頂いた事に対し深く敬意を表したいと思います。特に、事務局の皆様には、いろいろな調整業務、テレワークへの対応、ハイブリッド開催などをスムーズに行って頂き、心より感謝いたします。

2021年1月からの新支部長は、中野義昭様（東京大学）です。新体制のもとで IEEE 東京支部がさらに発展することを心から期待するとともに、これまで以上の東京支部の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

## IEEE東京支部事務局からのお知らせ

Tokyo Bulletin はメールにて発行させて頂いております。

2021年のメンバーシップ更新はお済みでしょうか？ [Web Account](#) をご登録されますと、本部ホームページからオンラインで [更新お手続き](#) ができます。

東京支部では会員の皆様のシニアメンバーへのアップグレードを推奨しております。本部ホームページ上で [Online 申請](#) ができます。詳細については [Senior Member 申請方法](#) をご参照ください。

住所等のご変更は、必ず IEEE 本部に届け出てください。 [Web Account](#) をご登録されますと、[Online](#) でのご変更が可能です。

会員の皆様からのご意見、ご要望などのお問い合わせは [tokyosec@ieee-jp.org](mailto:tokyosec@ieee-jp.org) までお願いいたします。